

## モノポリー競技ルール抜粋

この「ルール抜粋」は、モノポリーの基本的なルールをご存知の方を対象に、競技固有のルールや、ゲーム中に疑義の生じやすい箇所などを中心に抜粋（表現は原文どおりでない箇所もあります）し、一部解説的な文を加えて編集したものです。

### 準備

#### スタート順

プレイヤー全員がダイスを二つ振り、ダイスの目の大きいプレイヤーからスタートすることとし、その順に時計周りになるよう場所を決めます。駒はスタート順を選んでスタートのマスに置きます。

#### チャンスカード、共同基金カードのセット

ゲーム開始前に、チャンスカード・共同基金カードの枚数（各16枚）と内容を確認し、シャッフルして所定の場所に置きます。（専属バンカーを設けない場合、最後にスタートするプレイヤーがチャンスカードを、その一つ前にスタートするプレイヤーが共同基金カードをシャッフルします。）

### ゲームの進行

#### ダイスを振る

手番のプレイヤーは、前の手番の処理（支払いその他）が終了し、誰も新たにアクション（「交渉」「家・ホテルの建設/売却」「抵当」の処理）を行なわないことを確認してからダイスを振って駒を進めてください。

ダイスはボードの上で二つ同時に振ってください。ダイスのうち一つでもボードの外で止まったり、駒などにダイスが乗って「目を判定できない場合」には、ダイスを二つとも振り直してください。

#### アクションのタイミング

各プレイヤーは「手番と手番の間」（手番とは、ダイスを振る動作に入ってから支払などの処理が終わるまで。ゾロ目は手番継続中。）に「交渉」「家・ホテルの建設/売却」「抵当」などのアクションを行なうことができます。（その他にも可能なときがありますが、別に記述します。）

#### 権利書の購入

権利書の購入の際は、手持ちの現金によるほか、手持ちの権利書を抵当に入れたり、家・ホテルを売却して現金を調達することができますが、交渉はできません。

#### 権利書の競売

最初に止まったプレイヤーが権利書を定価で買う権利を放棄した場合、競売となります。

権利書の競売は、競売価格は\$10以上\$10単位で行ないます。最高値を付けたプレイヤーが購入することができない場合、落札が取り消されます。その際は取り消したプレイヤーを除いて再度競売をやり直します。（勘違いなどによる場合であって、意図的に行なうことは認められません。）

#### 交渉

交渉は、「権利書」「刑務所釈放カード」「現金」の取引についてのみ行なうことができます。債権は「現金」と同様にみなします。

交渉は、仮破産交渉を除き、1対1で行ないます。交渉中のプレイヤーに対して交渉を持ち掛けたい場合には、その意思表示のみ行なうことができます。（交渉当事者以外が交

渉の内容に立ち入った発言をしてはいけません。）

交渉は以下のタイミングで行うことができます。

- ・ 手番と手番の間
- ・ 手持ちの現金で支払うことのできない負債を負ったとき（負債を負ったプレイヤーと他のプレイヤーの間でのみ可）
- ・ 刑務所釈放料の負債を負ったとき（刑務所釈放カードの取得を含む交渉のみ可・\$50の現金が手元にあっても可）

#### 負債とは

負債とは、「レンタル料の支払」「所得税・物品税の支払」「カードの指示による支払」「刑務所の釈放料の支払（3回目でゾロ目が出なかったとき）」「破産させたプレイヤーから受け取った抵当に入っている権利書による税金の支払」のいずれかを指します。（権利書の購入や家・ホテルの建設、交渉により入手した抵当入り権利書の税金の支払などは「負債」ではありません。）

#### 家・ホテルの建設

カラーグループの権利書を独占したプレイヤーは、手番と手番の間に、家またはホテルの建設希望数を指定して、家の建設を宣言することができます。

ホテルの建設宣言は、まずそのカラーグループに家を4軒ずつ建てる必要があります。

家・ホテルの建設宣言は、交渉に優先して行なうことができます。

ホテルの建設宣言は家の建設宣言に優先します。

カラーグループを独占していても、そのカラーグループで抵当に入っている権利書がある場合には、そのカラーグループのすべての権利書を抵当から出すまでは、建設宣言ができません。この場合の抵当の処理は、建設宣言に優先して行なうことができます。

ホテルを売却してそのカラーグループに家を建てようとするときは、ホテルを売却してからでないと建設の宣言ができません。売却は建設の宣言に優先します。

（優先順位は、[家・ホテルの売却、抵当の復活] > [ホテルの建設宣言] > [家の建設宣言] > [交渉]）

#### 家・ホテルの競売

複数のプレイヤーが建設の宣言を行ない、家・ホテルの建設希望数の合計が銀行にある家・ホテルの数を超える場合は、競売となります。

ただし、最後に宣言を行ったプレイヤー以外は建設希望数を減らすか、または宣言を取り消すことができます。（最後に宣言したプレイヤーはできません。）この結果、家・ホテルの不足が解消した場合は通常建設を行ないます。

競売は、建てようとする土地における定価の建設費以上、\$10単位で行ないます。

最高値を付けたプレイヤーが購入することができない場合、落札が取り消されます。その際は取り消したプレイヤーを除

いて再度競売をやり直します。(勘違いなどによる場合であって、意図的に行なうことは認められません。)

家とホテルの競売が同時に発生する場合には、まず家が4軒ずつ建設されたカラーグループにホテルを建設するプレイヤーのみを対象にホテルの競売を行ない、次いで家の競売を行ないます。

1軒の競売が終了するごとに建設を希望するプレイヤーは建設の宣言を行い、以後、上記手順を繰り返します。

#### 家・ホテルの売却

ホテルの売却に伴って、原則としてそのカラーグループにもともと建てられている家の数を超えて家を残すことはできません。ただし、手持ちの現金で支払えない負債を負ったときは、不足する現金を調達するための最低限度内において、銀行にある家を加えて家を残すことができます。

共同基金カードの「各人から\$50ずつ受け取る」(「オペラ」カード)で複数のプレイヤーが同時に家・ホテルを売却する必要が生じた場合には、共同基金カードを引いたプレイヤーから見て右回りに近いプレイヤーから順に処理します。

#### 抵当

「交渉」「破産」により抵当に入っている権利書の所有者が代わった場合には、新しい所有者は、速やかに権利書の抵当価格の10%を銀行に支払わなければなりません。このとき同時に抵当価格を支払えば、抵当から出すことができます。(同時に取得した資産をこの支払に充てることができます。)

#### 刑務所

宣言無しにダイスが振られた場合には、出所の意思はないものとみなします。

#### 所得税

所得税に止まったプレイヤーは一律\$200を銀行に支払います。(「資産の10%」は適用しません。)

#### 仮破産

仮破産状態のプレイヤーは、破産を免れる条件のいずれかの交渉を成立させ、破産を免れなければなりません。(自ら破産を選択することはできません。)

仮破産状態のプレイヤーに対し、第三者から破産を免れる条件の交渉が提示されない場合、債権者は仮破産状態のプレイヤーに対して交渉することができません。

仮破産状態のプレイヤーは、複数のプレイヤーと同時に並行して交渉することができます。ただし、結果的に仮破産状態を脱することができなかった場合、そのために行なった交渉は無効となります。

#### 破産

負債を負い、交渉などによっても破産を免れないプレイヤーは、手持ちの現金、権利書、刑務所釈放カードを、「交渉」「抵当」などを新たに行なわず(家・ホテルは売却)そのまま債権者に渡し、ゲームから外れます。

#### 銀行破産

銀行に対する支払で破産した場合(銀行破産)には、刑務所釈放カードは該当するカードの山の一番下に入れ、権利書は、G0から右回りの順序で1枚ずつ抵当に入っていない状態で競売を行ないます。

ただし、銀行破産により残りのプレイヤーが1名となるときには、交渉・競売は行わず、ゲーム終了となります。

#### 特殊な破産 - 1

チャンスカードの「各人に\$50ずつ支払う」(「議長」カード)で破産したときは、どのプレイヤーにも支払を行なわ

ずに、銀行破産と同様の処理を行ないます。

#### 特殊な破産 - 2

共同基金カードの「各人から\$50ずつ受け取る」(「オペラ」カード)で同時に破産者が出た場合には、その時点でドル残高が多かったプレイヤーを上順位とします。

#### ゲーム終了

ゲーム終了の合図があったときには、未完了の「交渉」「競売」などは取りやめます。

そして次にダイスを振る手番のプレイヤーがダイスを振り、その手番が終了後にゲーム終了となります。

ゾロ目中にゲーム終了の合図があったときには、そのプレイヤーの手番終了までダイスを振り、ゲーム終了となります。

ゲーム終了の合図後、「交渉」「家・ホテルの建設」などを行なうことはできません。(成立済みの交渉等に伴う抵当処理は可。)

#### その他

##### 審判

大会の規定により審判を設けます。

専属バンカーを設ける場合、専属バンカーは原則としてそのテーブルの審判を兼ねます。

ルールの解釈や判定は、審判が決定権を持ちます。ルール上・ゲーム進行上でその他の問題が生じた場合には、審判の判断に従ってください。

##### 貸し借り・贈与等の禁止

各プレイヤー間で現金・権利書・刑務所釈放カードの貸し借り・贈与・支払の免除等を行なうことはできません。

また、刑務所釈放カードを\$50以上の値段で他のプレイヤーに売ることもおよび、抵当に入っていない権利書を抵当価格以下の金額で他のプレイヤーに売ることはできません。

##### メモ等の禁止

特に審判が必要と認められた場合以外は、ゲーム中のメモ・電卓などの使用を禁止します。

##### 駒を間違えて進めてしまったとき

駒の間違いに気付いた場合には、速やかに間違いが起きる前までに復帰させ、正しい駒を進めてください。

正常な状態に復帰できなかった場合や何か問題が生じた場合には、審判、専属バンカーの判断に従ってください。

##### マナー (参考)

以下のことなどに注意して、各プレイヤーが気持ちよくプレーできるよう心がけてください。

- ・ 最後まで最善を尽くす
- ・ スピーディーな進行を心がける
- ・ 交渉は条件を具体的に提示するよう努める。
- ・ 同じ交渉を無駄に何度も繰り返さないよう努める。
- ・ 権利書は他のプレイヤーに見やすいようにテーブルに並べる。
- ・ 現金は出しておく。(テーブル上または手に持ち、ポケットなどに入れない)
- ・ ダイスを振るときにのろのろしない。
- ・ 時計や携帯電話などは音が鳴らないようにしておく。